常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

各種パネル製造販売
建築材委託加工
東洋木工 有限会社
平市童子町三三
電一八三五・一二三六

住吉坑で出水、一名のまる
採炭夫ら五名は脱出
五十馬力ポンプ二台で懸命の排水

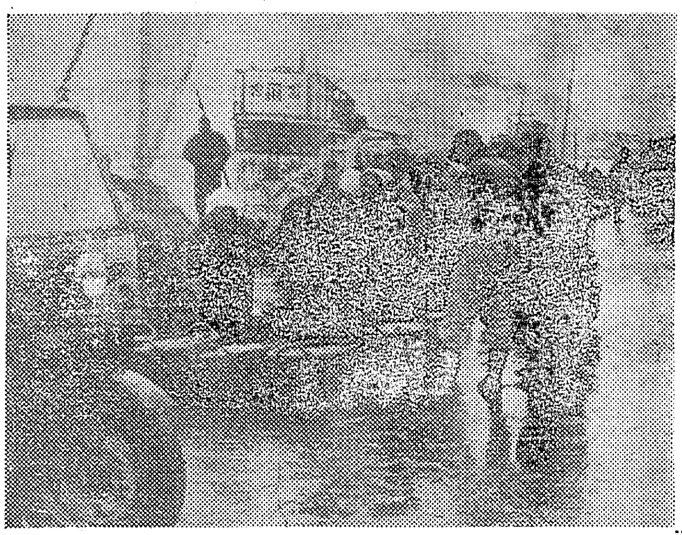
今暁、常磐炭砿内郷鉱住吉本坑が突然出水、同砿機電係員一名が水にのまれ正午現在まだ発見されていないため絶望視されている。また坑内で働いていた採炭夫五名は脱出、難をのがれた。

六日午前二時四十分ごろ常磐炭砿内郷鉱住吉本坑北斜坑排水坑右三片（坑口から約三千メートル）地点で、同夜三番方で出勤した坑夫五人が発破をかけたあと炭車へ石炭を積込中突然三十七、八度の湯が吹き出した。湯は毎分七千立方メートルで増水し、坑内はみるみるうちに水が増し現場にあつたポンプなど機械類がのまれていつた。五人の坑夫は「水が出たー」といつていちはやく坑外に逃げのびたが、出水の知らせを受けて現場に入つた機電係員の新田定雄さん(三五)=同市高坂町御殿=は水にのまれて行方不明となつた。

このため同鉱では五十馬力の排水ポンプ二台を取付ける一方延べ三百人の作業隊をくり出して必死の排水作業にあたつているが増水量は現場から約百八十メートル地点に達しているため作業が思うようにはかどらず新田さんのあんぴがきずかわれている。

出水した個所は直ぐそばに元ボーリングをおろしたところで古洞があり発破のため地盤がゆるんで新坑に出水したものとみられる。

同鉱坑口には新田さんの妻サトさん(四〇)ら四人の家族が上がらぬ父親を待ち受けている姿が人目をひいた。なお原因は同鉱保安係、労務係、東京鉱山保安部平支部沼倉監督官が調査にあたつている。



卒業生が天幕寄贈 磐高

磐城高校の本年度卒業生四百四十七名はこのほど約六万円で学校用天幕二張と講堂用中幕一張を卒業記念として学校に寄贈した。

同校には天幕がなく、運動会や野外の催しには磐女や平一中からそのたびに借用しており、また講堂用の中幕も磐中三回卒業生が寄贈したのが昭和二十六年の大火で焼失したままとなつており、在校生の間からも「自分の学校のものを使つて運動会を開いたり、講堂を飾つたりしたい」という希望が強かつただけに学校では大喜びだつた。

この天幕と中幕は修学旅行の積立金の利子が二年間で六万円に達したので三万二千円を投じて天幕、二万六千円で中幕をつくつたものだが、二十五日の送別会には全校生に披露する。

イワシ最漁期 二十一カ統一操業

ミナト小名浜はイワシの最漁期である 地船六カ統（一カ統三隻）をはじめ回船十五カ統が同港沖合で一せい操業、一日一カ統で一万貫以上の水揚げに久方振りにイワシ景気で湧いている 農村の旧正月を控えて値はよいが、期待していた大羽イワシが意外に振わない。セグロでは貫当り浜相場が四十円から八十円どまりで、丸干ほお刺し煮干といつた程度で販路も限られているので、あぐり業者も大羽イワシ漁がなければ本当の景気はきませんという。

マグロなど水揚 二カ月振り小名浜港

六日朝磐城市小名浜漁協市場にマグロ、及びサメなど二十三万貫が水揚された。これは昨年十二月初めに水揚されて以来の量とみられ浜はしさかたぶりの活気をみせている。

これは同市太田宣一郎さん所有のマグロはいなわ船第五徳栄丸（五十五トン）が八丈島附近でとつたもので一本三十貫もする大マグロもあり、ミカジキ、ビンチヨウ類の外よしきりザメなど相場もよく一本千五百五十円から四百円している。ビンチヨウは五百八十円から二百八十円サメは貫あたり八十円から四十円という高値でおもに京浜方面に出価されている。

新しい方法の温室を建る 原種農場でメロン栽培

平市神谷の県園芸原種農場（場長白坂信巳氏）に五月一日完成をめざして、新しい方式を採用した温室が建てられる。これまで平名産と関東市場に人気を博していたメロンを試験栽培、農家の現金収入の増加をはかろうというもので、工費は石城郡下一万六千農家の「米一升寄付運動」による百三十万円で建てることになつたもの。

温室は三十坪、温室は小部屋を多くして屋根から常時パイプを通し水を散布、メロン栽培の適温を保たせようとする新しい方法を採用することになつている白坂場長の話「戦前まで「石城のメロン」として人気のあつたのが戦争中の食糧増産によつて皆無状態に追い込まれたが、もう一度メロン栽培をはじめたいというねらいです」。

"日本一の観光地" 施設の強化を陳情 常磐観協

"観光いわき"にふさわしい施設をやまや浜に建設してもらおうと計画を進めている常磐地区観光協会連絡協議会はこのほど三十三年の観光施設建設事業計画を作成したので平を始め各市町村に実現を陳情書による観光事業計画は次の通り。

▽県立公園並に自然厚生園施設強化と健全施設の強化▽夏井川渓谷=背戸峨廊観光道路の拡充山小屋の設置（十五坪一戸、八坪十一戸）大衆便所四カ所建設▽四倉海岸=海の家改築、海水プール拡張、ハイキングコース拡張、仁井田浦海の家設置、同キャンプ新設、海水浴場、救助船建造、町立脱衣場移築▽久之浜=波立薬師に県営脱衣場新設、東屋と公衆便所、ベンチなどの新設▽磐城地区=三崎神白産業道路の早期着工、県水族生態研究所の設立▽勿来地区=勿来関にベビーゴルフ場の新設、松川磯県営脱衣場の新設、勿来関地内の遊歩道の改修、菊田浦海岸観光道路新設、小浜―照島展望台間の道路新設▽内郷地区=常磐地区総合グラウンドの早期建設、高野観光道路建設湯の岳ハイキングコース整備、高野公園の整備▽平地区=水石―赤井岳裏参道早期完成促進、水石と赤井岳受け入れ態勢の強化（観光ホテル、遊園地、ドライブウエー、バンガロー、キャンプ場、バスプール、スケート場）磐城新舞子に塩水プール、県農業共進会の平開催誘致、平物産観光館設置、夏井川橋梁の早期着工。

新川北都市計画 当選者決る

平市都市計画新川北第二十地区区画整理審議会委員の選挙はきのう五日平土木事務所分室で執行されたが、金子松男氏の辞退により九名の争いとなつた。開票した結果は次の通り。

◇当選=◇吉村菊次郎(五七)鎌田町、農業◇滝口寅雄(四四)正月町製材業◇松崎長次右衛門(四八)新川町、澱油製造業◇木村久弥(五五)新川町、工事請負業◇鈴木定一(六〇)鎌田町、農業◇鈴木伝吾(五三)鎌田町、会社員◇鈴木正男(四四)鎌田町、農業。

体協二百万円補助請願

磐城市体育協会では市に対し二百万円を補助してほしいと五日請願書を出した。同協会は昨年十二月発足、スポーツの発展に努力してきたが予算が不足して計画通りの行事を行えないというもの。

寒夜にうまし すきやきの味
一家団らんの夕べの食卓においしい香りを上げるあたたかいすきやき鍋を囲むたのしみは冬の寒さを忘れるほどのたのしみの一つでございましょう。
本日の特価サービス品
○牛並肉 百匁 一〇〇円
○牛上肉 〃 一四〇円
○すき焼用牛肉百匁一四〇円
小名浜 平市
藤越

千六百円を強かつ

平署は五日宮城県生れ住居不定無職工藤幸夫(三四)を恐かつ未遂現行犯で逮捕した。

同人は五日午前十一時ごろ平市才槌小路上田孝代さん(三八)方でコウモリを一本二十円で直しますといつて三本を預り同午後三時ごろ来て修繕料千六百円をいただきますと請求、上田さんに間違いでないかといわれていんねんをつけ「俺は旅のものだから早く払え」と脅し千六百円を恐かつしようとしたもの。

少年品物十五万円盗む

常磐署は四日夜常磐市生れ住居不定無職少年(一九)を盗みの疑いで捕まえた。

調べによると阿部巧と共謀で昨年九月二十五日常磐市湯本三函旅館「松柏館」前庭先においた自動車内から東京都千代田区神田大和町衣料店片山泰蔵さん所有のズボン百九本、ジャンパー百九枚、十五万九千二十円相当を盗んだもの。

二食付 450円
素泊 250円
御滞在勉強
いこいの宿 住吉荘
平市鎌田町 電一二二八

内郷で一棟焼く

六日午後零時五分ごろ内郷市宮町金坂常磐常砿住宅日屈松本タマノさん(三七)方母屋のストーブから出火母屋、物置など一棟、二十坪を全焼して鎮火した。

損害は三十万円、原因はストーブの火をたいたまま外出したため火が畳に落ちてもえ広がつたものと見られる。

天氣予報

「今晩」北の風晴一時くもり、あすも北の風晴時々くもり晩にはくもつてきましょう。

「海上」今晩もあすもだいたいおだやかでしょう。

御贈答品に
丸市特撰の
干やなぎ
鰹節
かまぼこ
みりん干
◇干やなぎは御注文に応じ責任をもつて発送致します
丸市屋本店
平市四丁目 電話213

still answers letters addressed
ation, "He doesn't work for
? American customs inspe
one golden apple tree" (f
usand items recently
Vells Ballet, now on
whose star is pri
uled for an NBC
obby. A cross-
them think
, they poir
o prefer
most
fror
kt
新設
写真技術の店
写真御用の節は
よろしくお願い申上げます
☆商業写真
☆産業写真
☆観光写真
☆宣伝写真
☆人物写真と天然色
☆御希望により貸スタジオもいたします…御利用下さいませ
特殊写真以外は1日で仕上げます
サン写眞
STADIO
平市田町74 大黒前

不動産売買・仲介評価貸家斡旋
福島県知事公認取引所
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際 色川材木店内 電三六一番

御進物には
神戸牛
特撰 伊勢牛 松阪牛
伊勢牛 百匁 二六〇円より
平市銀座通り電二七一

民族の地下足袋運動靴本富
TEL 649

厚生医療指定病院
労災保険指定病院
肢体不自由者相談所
財団法人 竹林病院
外科 内科 皮膚科 理学診療科
整形外科 小児科 呼吸器科 泌尿器科 レントゲン科
院長 竹林貞吉
本院 平市十五丁目十三番地 電話六〇八・八一一番
分院棟 平市小太郎町十三番地 電話一四七四番

いつ出来る東小學校
講堂も教室がわり
悩む磐城市内小學校

学校の教室不足は全国的に大きな悩みとなつているが磐城市小名浜一小および二小の教室不足も深刻で、四月の新学期から講堂を教室変わりに利用あるところまで追い込まれている。

両校とも市の中心地だけに工場誘致、会社などの増加にともない自然学童数も毎年うなぎのぼりに増してきた。このため普通一教室五十人という理想授業もどこを吹く風とばかり一教室六十人以上と文字通り"すし詰め学級"である。このため市および教委は早やくから東小学校建設によつて教室不足を解決しようとしたが、工事は予算不足などが理由で延び延びになつていた。

現在小名浜一小の場合は定員制五十人からいくと四教室、同二小も三教室が不足をきたし、新学期からそれぞれ講堂を教室変わりにして東小完成まで急場をしのぐという。市側でも東小学校建設工事を急ぐことになり、十五日から一カ月間、福島市駐屯自衛隊三十人の奉仕で来年の新学期まで完成する計画でいる。

大名旅行始まる
平市 新潟など先進地視察

平市議会総務、建設両委員会は去る十二月の定例市議会で継続審議となつていた「議会の議決に付すべき契約に関する条例並に競争入札以外の方法による契約に関する条例設定」について当局では再三検討を加えていたが、実施面において問題があつたことから先進地の状況を視察することになり、きのう五日から十二日にかけ十八委員が四班に分れて新潟、千葉、仙台、山形などの視察を始めた。日程は次の通り。

◆第一班（五日―七日）仙台―石巻―塩釜◆第二班（五日―七日）米沢―山形◆第三班（十日―十二日）会津若松市―新潟―前橋◆第四班（十日―十二日）水戸―船橋―千葉。

公衆便所二カ所に建つ
磐城水素前など

磐城市ではこのほど水素前バス停留所と魚市場西入口にスマートな公衆便所を設置した。建物は青色塗り、黄、青三色のガラス張りで手洗水も水道を使用しているモダンな便所でもありお互いに清潔に使用されたいと市役所では願つている。

職安で職業指導

平、植田の両職安は六、七の両日第三回職業指導協議会を行う。指導を受ける人達は三月石城地区管内の中、高校を卒業して就職につく人達であるが、現在までの就職未決定者全員の出席を求めて現在同職安に依頼されている求人数にあてはめる。今年の就職希望者は千八百名でこのうち、一千名が決定しており残り八百名を今後どうするか同日は各学校の担任教師も出席して協議することになる。

▽六日午後一時植田職安参加校十一校▽七日午後一時平職安三十一校

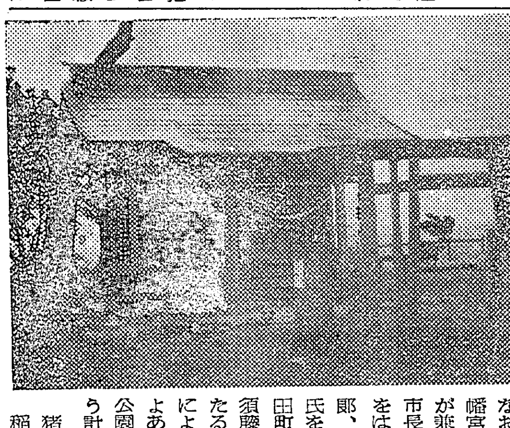
印鑑簿を切りかえる磐城

磐城市役所戸籍係では印鑑簿を新しく切りかえることになり、印鑑証明をうけるときは届出をしている印鑑を持参するよう係では望んでいる。

磐城でねずみ駆除運動

磐城市は三日から十五日まで総合ねずみ駆除運動を行つているが運動被害防止方法を次の通り決めた。▽ねずみの出入口を塞ぎ、また期間中に薬品の使用などを指導する。食物を取られないようにし巣を作らせないこと▽毒餌及捕獲器で捕殺すること▽薬品の使用方法は夫々説明がついているから取扱上に注意し、期日を定めて組内一せいにねずみの出やすい場所に配置すること

物見ガ岡稲荷 アベックに荒され
社務所新築、監視人も置く



平城いわれの地に鎮座する物見ガ岡稲荷神社の社務所兼留守番住宅新築が平市田町々内会（会長鈴木正男氏）の有志によつて三月三十日旧初午の完成をめざして進められている。

同神社は先きに同総代および田町有志により社殿を新築したがその後神社守がいないためアベックなどに荒され放題であるためこんどの新築となつたもの。社務所は十三坪で有志の寄金三十二万円。三月三十日完成と同時に祭曲としゆん工式を行う。

なお社司は飯野八幡宮の飯野盛男氏が兼務、総代に平市長諸橋久太郎氏をはじめ山崎与三郎、猪狩四郎の各氏をすえかん理は田町々内会、会計須藤鶴之助氏が当たる。須藤氏の話によれば、ゆいしよある城山の地を公園にしようという計画もしている

猪狩総代の話「稲荷神社といつても御本尊は稲ナリで五こく豊じようをさす縁起のよい神様でコンコン様はその神の使者であり、信仰によりお家繁昌は間違いなしとありがたい神社です」

カメラは田中

児童遊園地を造る
四倉町に三カ年計画

四倉町の都市計画は総予算二千五百万円で去る二十七年から着々と進められ、字名変更を県に答申するなど三月で一応完成する。完成にともない更に三十三年度から三十五年度の三カ年計画で館下公園（児童遊園地）を造ることになり三月県審議会に計画書を提出する計画によると館下地内の自然美を利用、地方文化財に指定されている妙見神社を中心にして総面積四千六十九坪に二万スベリ台一、二連ブランコ三、ベンチ二十三脚、シーソー一、砂場一のほか花壇、水道、藤棚、門柱板塀、石段、植栽、便所等を設備することになつているが、この公園により子供達を悪環境と交通禍から守れるので早期完成が望まれている。

平市で計量説明会

計量単位の統一を図るため三十四年四月一日から全国的にメートル法による計量に切替えられるが、平市役所商工課ではメートル法改正とモグリ、不正器具をなくそうと八日零時三十分から市役所議員控室で関係者を集め、計量説明会を開くことになつた。

お酒 一良久 平市五丁目電三二八

保菌者十六名発見
赤痢冬期対策検査で

平保健所が赤痢冬期対策の一環として実施した保菌者調査結果がこのほどまとまつた。調査は経過者をはじめ家族同居者、多発生地区で環境不良地区の七百三十七名を対象にして行われたが、十六名が赤痢保菌者と判り隔離された。この保菌者は昨年の患者と同居した者が三百五十九人のうち六名、不良地区が百二十一人のうち四名と多くなつていることは注目されている。このため同所では二月中旬から食品取扱業者集団給食従事者の調査を実施することになつた。

坂本さんら養老園に二千円寄附

平市一丁目坂本昌蔵氏をはじめ根本喜一郎、首沢易重、柴田武志の四氏は四日歳男祝にと平養老園に二千円を寄贈した。

故佐川さんの遺志で寄附

平市道匠小路二五佐川久直さんは母ミホさんの遺志として四日平市社会福祉協議会に三千円を寄附した。

道徳教育研究会

磐城市教委ではつぎの日程で小中学校の道徳研究会を行う。十二日、小名浜二小。十五日、同一中でそれぞれ午前十時から

中卒生就職者選考日程

平職安四日以後の学卒選考日は次の通り

▽四日森谷商店（東京）三名同幸伸工業（東京）五名同宮内製作所（東京）二名▽五日中神鍍金（東京）五名▽十日石橋製糸（千葉県）十名

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
六、〇〇 子供の時間
六、三〇 一丁目一番地
六、四五 川柳コント
七、一五 録音ニュース
七、三〇 隣りも隣り
八、〇〇 放送演芸会
九、〇五 ニュース解説
九、一五 放送劇「八幡船」
九、三〇 即興劇場
一〇、一五 時の動き
一〇、四五 邦楽名曲選

◆ラジオ福島
六、〇五 トニーの童話
六、一五 赤胴鈴之助
六、三五 ガイドタイム
六、四〇 音楽の小箱
七、一〇 録音ニュース
七、一五 日立グランド劇場
八、〇〇 めぐり逢うとき
八、三〇 安川お好み演芸会
九、〇〇 平凡アワー
九、三〇 甚兵衛アワー
一〇、四五 名作アルバム
一一、〇五 時事解説

今晩の映画

▼世界館 七日迄 電五六
六、三〇 残菊物語
八、四一 朱雀門

▼東映劇場 十一日迄 電六五
六、〇五 任侠東海道

▼民劇 十一日迄 電一三三
八、四〇 ひざくら大名
六、一〇 磐太と三平物語
八、五〇 ふくすけ
九、一五 世界は恐怖する

▼ひかり座 十日迄 電一三六
七、〇五 カルタゴの女奴隷
八、三五 開拓者の血斗

▼聚楽館 十日迄 電四七〇
六、四五 ふんだりけつたり
八、四五 ながれ者

▼平館 十一日迄 電四六六
六、三五 初場所大相撲 気違い部落
九、一五 風前の灯

▼平文化ニュース 七日迄
ニュース マンガ 砂じんの街

退屈日記

常磐毎日松崎支配人の話によると、ロシヤ人は酒を飲みたい時に、親指と人差指で環をつくりノド仏に爪弾きをして相手に意志表示をする。彼はかつて千島派遣軍の部隊長として、しばらくシベリヤでよく留生活をおくつた人だ。彼がそれを真似るとポツクポツクと音を立て、それがヴオツカ、ヴオツカとも響くさすがは天空に人工衛星を打上げた国だけに、日本の"ノドが鳴る"の言い表しより一枚うわ手だと感心した。

酒飲みの弁解録 御意見無用

松崎支配人は、飲めば軍人らしく"九州男子"の詩を高吟する痛飲型である。

田町の鈴木正男先生と白銀の猪狩四郎さんは、西と東にわかれた酒の量では、いづれも土俵を割ることを知らない横綱。パーシバルをイエスか、ノーかできめつけた山下奉文大将は駐独中に、持ち前の意地つ張りで、酒の強いドイツ将校に負けてなるものかと、胃袋から腸までパタ1で塗りつぶし「酒豪山下ここにあり」とドイツ人をオドロカス武断的な外交ぶりを発揮したに似て、両氏とも酒を飲み、相手を飲みほさんとする鋭さがある。怒り上戸ではない斗争型。Dデパートの社長は酒を楽しみ話題に花を咲かせながらチビリチビリと酒の中に融けこんで、切り上げも良く茶漬け飯など宜敷しくと酒仙の境をいつている。

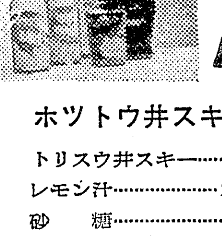
アキナイ酒、ツキアイ酒、重なる宴会酒とか、ナントカ、カントカ日本人の生活と酒は、どうやら切り離せぬらしい。筆者は書いているうちに酒談義どころではない。もうノドが鳴つてきた。今朝はズキン、ズキンする頭を抱えながら「もう止めた」と反省したばかりなのに爪弾きもしないノドがポツク、ポツクと伝える――「もう一杯」「あと一杯」これが酒飲みの癖で、家内を泣かせ、コマシヤクレた三才の幼児から「お父ちやん、酒飲まないでー」とキメつけられる。もはや一寸やソツトのおみやげでは効果がなくなつてしまつた。しやくだから、家内をつかまえて「お前の教育が悪い」ということになる。尊敬するK先輩は「あの人の欠点は、酒を飲まないことだ」というようなことを言つて可々大笑する。誠に頭のさがる思いがした。酒のみの反省、これだけでも御意見は無用である。（S）

海産物 にんべん
鰹節 海苔 卸問屋
宍戸屋商店
平市四丁目
平電二一五

家庭用調度品
各種豊富陳列
平指定商 電々公社の店
自家製造元
伊東家具店
平市新川町 電四六四
工場 平市大町二九

きそばと寿司宴会場の酒家
電171

外科 整形外科 性病科
内科 胃腸科 呼吸器科 小児科
産婦人科
精神科
レントゲン科
平市南町二三
財団法人 磐城済世会
松村病院
院長 松村亨
電話 二二七〇・二二七一 二二七二・二二七三

洋酒ABC

ホツトウ井スキー作り方
トリスウ井スキー……5分の1
レモン汁……2分の1個分
砂糖……茶匙1杯
これは寒い時に喜ばれる飲み物です。
以上を8オンス・タンブラーに入れて攪拌し熱湯で適当に満します。レモン小片を添えると風味を増します
トリスウ井スキー……1本 角瓶 340円
〃 1本 ポケツト 125円
馬目酒店
平市才槌小路 TEL 254